

## 【フィリピン】 IPOPHL(フィリピン知財庁)、EU 商標データベースを採用

2021年8月6日

ジェトロ・シンガポール事務所

ジェトロ・シンガポールより、IPOPHL(フィリピン知財庁)、EU 商標データベースを採用についてのお知らせです。

フィリピンの知的財産庁 (IPOPHL) オンライン商標ファイリングツールは、世界で現在最大の多言語商標分類データベースである、商品やサービスの欧州連合 (EU) 調和データベース (HDB) を採用した。IPOPHL の Rowel Barba 長官は「EU の HDB を採用することで、EU 全体の知的財産 (IP) 事務所に出願する地元企業と、IPOPHL に出願する外国の出願人に対して、スムーズで成功した商標出願が保証される」と声明で述べた。

情報公開日

2021年8月2日

URL 等

[https://www.pna.gov.ph/articles/1149047?utm\\_source=dlvr.it&utm\\_medium=twitter](https://www.pna.gov.ph/articles/1149047?utm_source=dlvr.it&utm_medium=twitter)

[https://www.ipophil.gov.ph/news/ipophil-adopts-eu-trademark-database-ensuring-certainty-and-ease-in-application/?fbclid=IwAR3hUNAOzDHyYRXwNmT6IoOmx6AsoEhsO\\_qK1hq2oyTQ2ug1UCbA-\\_tQx1A](https://www.ipophil.gov.ph/news/ipophil-adopts-eu-trademark-database-ensuring-certainty-and-ease-in-application/?fbclid=IwAR3hUNAOzDHyYRXwNmT6IoOmx6AsoEhsO_qK1hq2oyTQ2ug1UCbA-_tQx1A)

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。